

平成25年11月22日

上天草市第2次総合計画策定に係るパブリックコメント（意見募集）の実施

上天草市では、平成16年度に策定した「上天草市総合計画（第1次）」が平成25年度末に計画終期を迎えるため、次の10年間を見据えた「上天草市第2次総合計画」を策定することし、この度、「上天草市第2次総合計画（素案）」を取りまとめました。

そこで、本市では、この「上天草市第2次総合計画（素案）」に対し、市民皆さまから広く御意見をいただくため、市民向けパブリックコメント（意見募集）を実施いたします。

1 策定の経緯

本市においては、平成16年3月31日の合併以来、これまで「上天草市総合計画（以下「第1次総合計画」という。）」を策定し、民間・地域団体と協働して、積極的にまちづくりに取り組んできたところです。

近年では、我が国を取り巻く社会・経済情勢の変化に伴い、本市においても、人口減少や少子高齢化の急速な進展など、これまでも認識されてきた課題に加え、住民の生活習慣の多様化など、新たに対応すべき課題が散見されます。

このような状況変化に加え、「第1次総合計画」は、平成25年度末に計画終期を迎えます。

以上のことを踏まえ、平成24年度から、新たな視点と将来展望に立つ「上天草市第2次総合計画」（以下「第2次総合計画」という。）の策定に着手し、この度、その素案を取りまとめました。

なお、「第2次総合計画」は、平成26年3月末の完成を予定しているところです。

2 市民向けパブリックコメント

(1) 実施期間 平成25年11月26日（火）から同年12月25日（水）まで

(2) 「上天草市第2次総合計画（素案）」の閲覧場所

- ① 上天草市ホームページ
- ② 市役所大矢野庁舎2階企画政策課、市役所松島庁舎1階市民窓口課及び姫戸・龍ヶ岳統括支所（閉庁日を除く。）

(3) 意見の提出方法

市ホームページに掲載する意見書若しくは上記②の各閲覧場所備え付けの意見書を用いて以下のいずれかの方法でご提出ください。

- ① 電子メールの場合 (kikaku@city.kamiamakusa.lg.jp)
- ② ファックスの場合 (0964-56-4972)
- ③ 郵送の場合 869-3692上天草市役所大矢野庁舎企画政策課
- ④ 持参の場合 市役所大矢野庁舎2階企画政策課、松島庁舎1階市民窓口課及び姫戸・龍ヶ岳統括支所

(4) 意見の取扱い

寄せられた意見の要旨は、意見募集（パブリックコメント）終了後、市の考え方を示し、市ホームページで公表します。その際、意見をいただいた方の住所、氏名等の個人情報を除き意見の内容が公開されます。

なお、意見に対する個別の回答はいたしません。

3 「第2次総合計画」の概要 別添のとおり。



(連絡先)

総務企画部企画政策課

担当：岡崎課長、岡元補佐

電話：(代表) 0964-56-1111

(直通) 0964-26-5511

FAX：0964-56-4972

(別添)

「上天草市第2次総合計画」の概要

1 コンセプト

「人と海のふれあうまち ～地域資源を活かした、新しいまちの上質な価値の創造～」

第2次総合計画の将来像は、第1次総合計画のコンセプトである「人と海のふれあうまち」を継承し、加えて、新しいまちとしての価値の創造に向け、様々な地域資源の可能性を十分発揮させ、質の高いまちづくりを目指すために、サブタイトルとして「地域資源を活かした、新しいまちの上質な価値の創造」を加えました。

2 まちづくりの基本目標

『子ども、若者、お年寄りが住み良い「活力」「誇り」「安心」に満ちたまちの実現』

第2次総合計画では、長期的な視野に立ち、安定した人口構造の創造を最重点テーマとし、この実現に当たり「活力」「誇り」「安心」を充実させることで、市民の住み続けたい、新たな住民が住みたいまちの実現をめざします。

3 将来目標の人口フレーム

将来人口指標 平成35年度推計値 25,529人 ⇒ 29,000人以上

いわゆる「2050年問題」として人口減少が、全国的な課題となっておりますが、本市においても、例外ではなく、今後、年を追って人口減少が続くものと予想されます。

—本市の人口推移の特徴として、平成40年度において、65歳以上の高齢者人口が、15歳から64歳までの生産年齢人口を上回ることが想定されます。

このことから、総合計画の将来目標となる人口フレームについては、特に「産業振興」分野の活性化によって、経済効果を高め、雇用拡大を図り、市の活性化を行うことで、人口減少を抑制することに力点を置きます。

しかしながら、それだけでは、人口フレームの改善は難しく、「産業振興」以外の全ての施策の相乗効果によって、定住人口の増加を目指すこととし、この第2次総合計画の全体の目標を、「平成35年度 将来人口を29,000人以上」と設定します。

4 特徴

- ① 本市の厳しい経済状況を鑑み、「産業振興」を優先すべき施策として明確化するなど、戦略的なシナリオを示すこと。
- ② 市民・民間及び行政のまちづくりに関する役割分担の指針を示すこと。
- ③ 計画が目標どおり達成できているか否かを評価できるよう、定量的な目標を設定し、進捗管理を行えるようにすること。
- ④ 国の骨太の方針に則り、財政健全化による自立した行政経営を推進できるシナリオを示すこと。
- ⑤ 市民の皆さまに親しみを持っていただける計画書となるよう、基本構想の一部に上天草市の方言を用いること。

※ 基本構想等の詳細については、別紙「みんなの上天草・未来づくり計画 ～上天草市第2次総合計画基本構想（素案）～」を参考。